

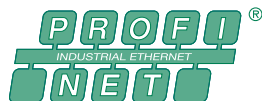
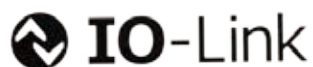
IO-Link Master 4-PNIO

製品番号: 99575-3



主な機能と長所

- PROFINET IOに4チャンネル分のIO-Link Master
- タグやフィアルへのリード・ライトが可能
- 難しいプログラミングなしでPLCからIO-Link ISDUにアクセス
- 過酷な環境用の堅牢なIP67対応のエンクロージャと、4個までのセンサが接続可能なM12コネクタ
- パワフルなweb GUIを使った設定や診断は、次を含む
 - デバイス設定を簡単にするIO-Link デバイスメーカーのIODD ファイルを使ったデバイス管理
 - 自動的なデータ保管 (アップロード/ダウンロード)
 - 手動によるデータ保管 (アップロード/ダウンロード)
 - デバイス検証
 - データ検証
- 広い動作温度範囲 (0~+55°C)
- デバイスとネットワークとポートの状態をLED表示
- 各ポートにデジタル入力追加が可能
- IO-Link V1.0およびV1.1に対応
- IO-Link COM1、COM2 および COM3をサポート (ボー・レート 230k)
- 設備に取り付けるスマートな形状
- PROFINET 認証



製品説明

ControlのIO-Link Masterは、良く知られている産業用のPROFINET IOプロトコルにIO-Link規格の利点を組み合わせ、フィールドレベルのセンサネットワークとPROFINET IOのバックボーンとの間を橋渡し、変更や拡張を簡単にするゲートウェイを提供します。IO-Link Masterは、2つの高速イーサネットポートと4つのクラスA M12

コネクタ付きのIO-Linkポートを持つ、頑丈なIP67規格のスリムなデザインとなっております。この製品は、工業用の部品を使用したマシンマウント設計の産業用アプリケーション用です。IO-Link Masterは容易にファクトリーオートメーションネットワークに組み込まれ、IO-LinkとデジタルIOセンサ技術の両方に互換性があります。

IO-LINK MASTER 仕様

ハード

ネットワークインタフェース
10/100 BASE-TX
エンクロージャ
ABS モールド(樹脂を充填)
インストールと接地
マシンまたはパネルマウント、
M4 または #8 用ネジ穴 2 か所
ネットワークプロトコル
EtherNet/IP、Modbus/TCP (スレーブ)
コネクタ (M12)
IO-Link × 4
イーサネット × 2
電源 × 2
LED 表示
Power、Module Status、Network Status、IO-Link、
DI およびイーサネットポートの状態
サイズ
154 × 51.8 × 42.7 mm

イーサネット インタフェース

コネクタタイプ
M12 D コード、メス、4 ピン
ポート数
2
イーサネット
10/100BASE-TX
規格
IEEE802.3 10BASE
IEEE802.3u 100BASE-TX
オート MDI/MDI-X
可能
オートネゴシエーション
可能
リンク距離
100 m
ケーブルタイプ
UTP
IPv4 アドレスリング
可能

IO-Link インタフェース

コネクタタイプ
M12 D コード、メス、4 ピン
ポート数
4
転送レート
4.8k (COM1)
38.4 k (COM2)
230.4k (COM3)
ポーレート認識
自動
最大ケーブル長
20 m

デジタル入力

コネクタタイプ
M12 A コード、メス、5 ピン
ポート数
4
インプットキャラクタ
タイプ 2
最大ケーブル長
30 m

デジタル出力

コネクタタイプ
M12 A コード、メス、5 ピン
ポート数
4
アクチュエータ(センサ)最大負荷電流
200 mA
ランプ最大負荷
4 W
過負荷・短絡保護
あり
スイッチング 出力
PNP、NPN

電氣的仕様

電源入力
直流入力電圧範囲
18 ~ 30 VDC
最大負荷電流
2 A @ 24 VDC
負荷電流(デバイスなし)
100 mA
消費電力
2.4 W
センサ供給コネクタ 1 ~ 4 (最大)
200 mA/コネクタ
IO-Link コネクタ短絡保護
300 mA
電源コネクタ
入力 × 1 M12 A コード、オス、5 ピン
出力 × 1 M12 A コード、メス、5 ピン

環境仕様

動作温度 0 ~ +55°C
保管温度 -40 ~ +70°C
動作湿度(結露なきこと) 10 ~ 95%
保管湿度(結露なきこと) 10 ~ 95%
衝撃 / 振動 EN60068-2-6
EN60068-2-27
エンクロージャ IP67(IEC 60529)

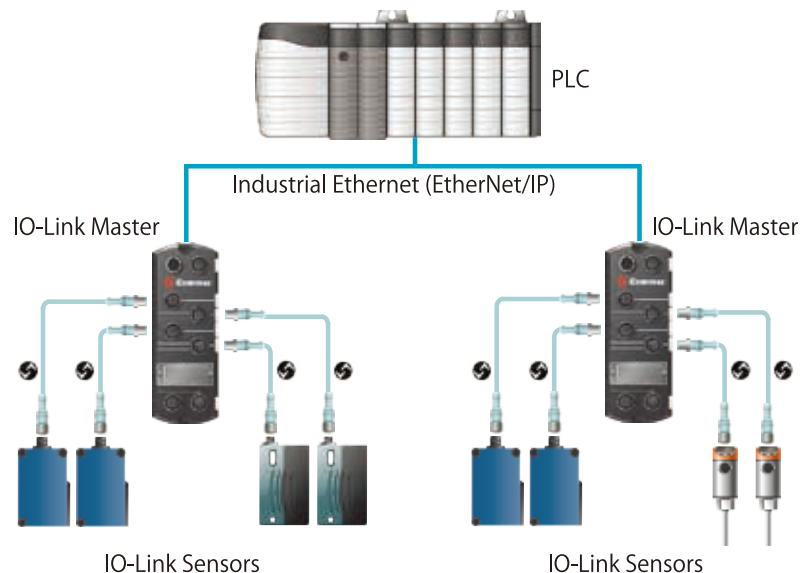
IO-LINKとは何か

IO-Link は、センサやアクチュエータとの通信に使用されるポイント・ツー・ポイントのシリアル通信プロトコルです。ますます使われるようになったこのプロトコルが、プロセス、サービスとイベントの 3 タイプのデータ交換が可能な国際 PLC 規格 IEC 61131 をさらに広めています。Control を含め、大手のセンサメーカーや産業機器のメーカーは IO-Link の国際的なコンソーシアムに参加して、一般の I/O よりも多くの利点を持つ IO-Link 通信プロトコルを奨励しています。

なぜIO-LINKなのか

IO-Link は、シンプルですが産業界で広く支持されている強力なプロトコルです。たくさん理由があって IO-Link が使われています。デジタルまたはアナログセンサを使用するあらゆる場所で、IO-Link センサがエンドユーザに詳細な情報、自由な設定変更および制御を提供します。オートメーションシステムのインストールから運用、さらにメンテナンスまで、IO-Link は従来のソリューションよりも明らかに優れています。

IO-Link Master common configuration networking diagram



IO-LINK MASTER

製品番号: 99575-3

IOLM 4-PNIO